

令和7年度使用中学校用教科用図書（「教科名 国語（書写）」）の採択結果等について

広島大学附属三原中学校

種目	発行者	採択理由
国語（書写）	光村図書	○基礎・基本の定着に関わって 中学校で初めて学習する行書を学びやすくするために「行書スイッチ」という行書の特徴を学びやすい工夫が見られる。QRコンテンツにおいて、楷書から行書への変化をアニメーション動画で視覚的に解説しており、行書の特徴をつかみやすい。 ○主体的に学習に取り組む工夫に関わって 全教材で学習の進め方が「考えよう」「確かめよう」「生かそう」という三つのステップで統一されており、学習の見通しをもちやすく、主体的に学習に取り組むことができる。 ○内容の構成・配列に関わって 国語教科書と連動した教材が各学年に設定されている。国語と一体的に扱うことで、学習活動に必然性が生まれやすい。 ○内容の表現・表記に関わって 多様性への配慮が見られ、個別最適な学びにつながっている。 ○言語活動の充実に関わって 教材冒頭において、話し合い活動が設定されており、対話を通して主体性や思考力・判断力・表現力を養えるように配慮されている。 ○本校の研究に関わって ノートや学級目標、壁新聞などの豊富な作品例を掲載しており、国語以外の様々な活動へと繋げやすい。